

第15期 第7回情報会役員会 議事録

2018年11月05日（月） 13:00～ 校友会館 3F 第一会議室

司会：安達 議事録作成者：黒宮

1. 情報祭の計画について（企画：林，日比）

- 開催予定日は11 / 24(土)だったが、すでに他の団体に予約されていた
 - そのため開催予定日を変更し12 / 01(土)に予約を行なった
- 参加費について
 - 一人あたり4000円の費用がかかる
 - 3000円を本会員支援費にて情報会で負担しOB、情報会役員共に参加費は1000円
 - 学科長は招待するため参加費は全て情報会が負担する
- 開催時期について
 - 社会人は12月に忘年会などが入っているケースが多いため、次年度以降は開催時期を再考するべきである
- 情報祭の招待通知に関する補足（幹事：水野）
 - 4年くらい前からメールマガジンが届く人と届かない人がいる
 - 今年度の初めにメールマガジンを送信したが、届かない人がいた
 - 解決策として、gmailを利用したメーリングリストの生成を提案した

2. 印刷リクエストフォームについて（広報：平田）

- 印刷リクエストフォームの作成が完成した
- 印刷を希望する3日前には連絡が必要
- 平田さんが学会などで対応できない場合は、事前に連絡がされる

3. 情報会業務全般のペーパーレス化（広報：平田）

- ペーパーレス化を行うことで、後続の人が資料を読みやすい環境となる
 - 業務の引き継ぎが簡単化される
- 印刷を希望する3日前には連絡が必要
- 平田さんが学会などで対応できない場合は、事前に連絡がされる
- 印刷リクエストフォームは全てgoogle driveのリンクを指定することが必須である
 - 資料は全てアップロードするように促進していく
- 現在は資料がメールにそのまま添付されている

- 全てgoogle driveにアップロードしてリンクをメールにて送信すれば良いのではないか

4. Slackの導入について（広報：平田）

- 情報会としてのやり取りをLINEなどで行うのは良くない
 - 情報がクローズドであるため、後続の人が加入時にやり取りが確認できるSlackを利用すべき
 - 今年度は試験的にSlackを導入する - Slackの維持・管理は総務が行う
- Slackを導入していくならば、オーナーの引き継ぎが課題となる
- Slack等の外部ツールを使用することは自由であるが、Slackでやり取りした内容は全て役員会議にかけ
る必要はあると指摘があった
- 外部に連絡する際にはメールを使用することが必須。また、最終的な議事録はメールで送信する必要が
ある

5. google driveのフォルダ整理について（広報：平田）

- google driveのフォルダが役職⇒イベント⇒年度となっているため把握しづらいものとなっている
 - 年度⇒イベント⇒役職という形の方が分かりやすい
- ファイルの命名規則もしっかりと決めておく必要がある
- 平田さんがフォルダ整理を担当する

6. ボーリング大会についての報告（企画：河合）

- 現在の応募人数は9人であった
 - B2は応用解析の中間試験があるため、参加者がいなかった
- 応募人数が少ないため、研究室配属されたB4も募集をすることが決定した
 - 仮配属されたB3に対しても募集をする
 - 各研究室のM1がボーリング大会の周知と募集を行う

7. フットサル大会について（企画：須藤）

- 予選を行なった後に本戦を行う形式
- 情報会役員から6人が運営に参加する
- 商品を出せるのは4位までとする
 - 1位：3万円, 2位：2万円, 3位：1万円, 4位：5,000円
 - 去年のフットサル大会で未使用だった商品券を利用する
- 昼食にお弁当は用意できないため、代わりにカロリーメイトやウィダーインゼリー、ドリンクを配布す
る

8. 内定者からの就活体験について（会長：渡辺）

- 12 / 13(木)の3限に開催することが確定した
- 就活体験の発表は以下の4人から承諾が得られた
 - 河合秀樹さん（柳田研：M2）
 - 大岸優大さん（向井研：M2）
 - 工藤琢磨さん（水沼研：B4）
 - 曾布川あかりさん（中野研：B4）
- 告知について
 - B3, M1にはJcarrerを使用して告知を行う
 - B1, B2にはボーリング大会と同じ方式で告知を行う
 - タワー2階の掲示板は1年生が良く見るが、掲示の許可を貰うのが大変である
- 教室の確保について
 - 教室の定員の1/3を下回るとかなり寂しく見えるため、教室の定員数を考える必要がある
 - 逆に1/2を上回ると窮屈に感じてしまう
- 謝礼について
 - 1万円の商品券もしくはギフトカードを謝礼として準備する（但し発表以外に以下の作業を含む）
 - 事前に発表者にアンケートを配布して回答してもらう
 - 何も言わずにいきなり話してもらう形だと、全体のまとまりが無くなってしまう
 - 就活の記憶を思い出してもらう目的もある
 - 希望する謝礼の形式（商品券やギフトカード）の選択もアンケートに記入してもらうのが良いのではないかという意見があった
 - 1人あたり10分程度の発表の後、フリーディスカッションを行う
 - お菓子やお茶の準備もする（M1の情報会役員が行う）

9. さくらインターネットサーバの請求書について（広報：菅野）

請求書が3年前に卒業した中野研の先輩宛だった。費用は会計によって支払われたが、この状態が継続されるのは良くないため、毎年請求先の更新が必要である。

10. 次回の情報会役員会について

日時：12月10日 13:00～場所：校友会館 3F 第一会議室